

問1 日本の租税制度は1980年代後半から現在にかけて大きく変化しています。1985年の統計では租税収入全体に占める間接税の割合は22.4%でしたが、2020年には34.5%まで上昇しました。このような変化が起きた要因として最も適切な説明はどれですか。 (2024年 熊本県公立入試 類似)

1. 法人税の税率が引き上げられた結果、直接税の割合が低下し、相対的に間接税の割合が上昇したこと。
2. 景気の変動により、累進課税制度を持つ所得税の収入が間接税の収入を大幅に上回ったこと。
3. 1989年に導入された消費税の税率が、その後3%から10%へと段階的に引き上げられたこと。
4. 税制改革によって直接税と間接税の区分が廃止され、すべての税金が消費税に一本化されたこと。

問2 田沼意次が推進した経済政策において、輸出の主力商品の一つとなった、煎りナマコや干しアワビ、フカヒレなどを詰めた輸出品の名称と、その貿易が行われた場所の組み合わせとして適切なものはどれですか。 (2021年 熊本県公立入試 類似)

1. 輸出品：朱印状、場所：平戸
2. 輸出品：俵物、場所：長崎
3. 輸出品：綿織物、場所：堺
4. 輸出品：生糸、場所：横浜

問3 各国の国内総生産（GDP）に占める社会保障支出の割合と、租税や社会保険料が国民所得に占める割合を示す「国民負担率」の関係について述べた文として、最も適切なものを選んでください。 (2019年 熊本県公立入試 類似)

1. 社会保障支出の割合が高い国では、民間の活力を利用するため国民負担率は低く抑えられる傾向にある。
2. 一般に、GDPに占める社会保障支出の割合が高い国ほど、国民負担率も高くなる傾向にある。
3. 国民負担率が高い国ほど、政府による社会保障サービスを抑制し、個人の自己責任を重視する傾向にある。
4. 社会保障支出の割合と国民負担率の間には、統計上の明確な相関関係は見られない。

問4 1989年、分断された東西ドイツの象徴となっていたベルリンの壁が市民によって壊され、人々の喜びが世界中に報じられました。この出来事と同じ年に地中海の島で開催され、アメリカとソ連の首脳が長年続いた対立の歴史に幕を閉じることを合意した会談の名称と、その宣言内容の組み合わせとして適切なものはどれですか。 (2023年 熊本県公立入試 類似)

1. マルタ会談において、冷戦の終結を宣言した
2. ヤルタ会談において、戦後のドイツ分割統治を決定した
3. ポツダム会談において、日本の無条件降伏を勧告した
4. マルタ会談において、ソビエト社会主義共和国連邦の解体を宣言した

問5 日本国憲法において、労働者に「団結権」をはじめとする労働基本権が保障されている理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2024年 熊本県公立入試 類似)

1. 個々の労働者は使用者に対して立場が弱いため、組織的な行動を認めることで対等な交渉を可能にする必要があるから
2. 企業が労働組合の運営を主導することで、労使間の対立を未然に防ぎ、生産性を向上させる必要があるから
3. 労働者が自由に職場を選び、能力に応じて高い賃金を得るための競争を国家が促進しなければならないから
4. すべての国民に最低限度の生活を保障するため、国が労働者の給与額を直接決定する制度を整える必要があるから

問6 古代の肥後国（現在の熊本県）から絹が都へ納められたことを記録した木簡が発見されています。このように、律令国家において地方の特産品を都へ納めさせた税の仕組みについて説明した文として最も適切なものを選びなさい。 (2026年 熊本県公立入試 類似)

1. 地方の特産品を都へ納めさせた税で、調と呼ばれる。
2. 都での年間10日間の労役に代えて布などを納めさせた税で、庸と呼ばれる。
3. 田の面積に応じて収穫した稲を納めさせた税で、租と呼ばれる。
4. 地方の農民に年間60日を限度として無償で土木工事などを行わせた負担で、雑徭と呼ばれる。

問7 日本の領土の南端にある沖ノ鳥島において、島が波の浸食などによって消失しないよう多額の費用をかけて保全活動が行われている最大の理由として、最も適切なものを選びなさい。 (2022年 熊本県公立入試 類似)

1. 熱帯地方特有の貴重な動植物の生態系を保護し、国立公園として整備するため
2. 島周辺に大規模な軍事基地を建設し、近隣諸国に対する防衛力を強化するため
3. 島を起点とする広大な排他的経済水域を維持し、水産資源や鉱物資源を確保するため
4. 周辺海域が貿易の重要拠点であり、船舶の避難港として活用するため

問8 アメリカ合衆国において、ヒスパニックの人口割合が高い州の分布状況とその背景について述べた文として、正しいものを選択してください。 (2019年 熊本県公立入試 類似)

1. 綿花栽培が盛んだった南東部の州で割合が高く、かつて奴隷として連れてこられた人々の末裔が多い。
2. 広大な農地が広がる中央部の州で割合が高く、大規模な小麦農業の労働力として移住した人々が多い。
3. メキシコとの国境に近い南西部の州で割合が高く、地理的な近接性が移民の多さに影響している。
4. 工業が発達した北東部の州で割合が高く、ヨーロッパからの移民が最初に定住した歴史が影響している。

問9 江戸時代における朝鮮との外交のあり方について述べた文として、背景や当時の状況を正しく説明しているものはどれですか。 (2019年 熊本県公立入試 類似)

1. モンゴル帝国の侵攻を受けた経験から、外敵への警戒を強めるために朝鮮半島と軍事同盟を結び、武官を中心とした使節が招かれた。
2. 鎖国体制を維持するために、朝鮮との交流窓口を長崎の出島のみに限定し、オランダ商館長が朝鮮の使節を代表して将軍に謁見した。
3. 室町時代の足利義満が始めた勘合貿易を継続させるため、明との関係を重視し、勘合札を持参した使節が定期的に来日した。
4. 豊臣秀吉による出兵で途絶えた国交を回復させるため、徳川家康が対馬藩を介して交渉を行い、将軍の代わりごとに使節が派遣されるようになった。

問10 世界地図において、イギリス付近を通る基準の経線と、オセアニア付近の太平洋（オーストラリア大陸の東側）を通る経線の数値の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2021年 熊本県公立入試 類似)

1. 経度0度と東経150度
2. 経度180度と東経150度
3. 経度0度と西経150度
4. 緯度0度と東経150度

問11 サトウキビやトウモロコシなどを原料とするバイオ燃料の利用が、地球温暖化の抑制に寄与するとされている理由として、最も適切なものはどれですか。 (2021年 熊本県公立入試 類似)

1. バイオ燃料は燃焼させても二酸化炭素や排気ガスを一切排出しない性質を持っているため。
2. 燃焼時に排出される二酸化炭素は、原料となる植物が成長過程で吸収したものとみなされるため。
3. 石油などの枯渇性資源と比べて製造コストが極めて低く、経済活動を停止させる必要がないため。
4. 植物を原料とすることで、燃焼時に二酸化炭素を吸収して酸素を放出する化学反応が起きるため

問12 基本的人権の歴史において、19世紀までの「国家からの自由」を求める考え方に対し、20世紀に入ると、経済的弱者が人間らしい生活を送れるよう国家が積極的に介入することを求める考え方が登場しました。日本国憲法における「勤労の権利・義務」は、この考え方に基づくいずれの権利に分類されますか。 (2019年 熊本県公立入試 類似)

1. 請求権
2. 自由権
3. 社会権
4. 参政権

答え合わせ・解説

問1	答え 3 1989年に導入された消費税の税率が、その後3%から10%へと段階的に引き上げられたこと。	1989年に導入された消費税は、日本の租税体系における間接税の柱となっています。当初3%であった税率は、高齢化に伴う社会保障費の増大などを背景に、1997年に5%、2014年に8%、2019年に10%と段階的に引き上げられました。この消費税増税のプロセスにより、日本の租税収入全体における間接税の比率が、1980年代と比較して大きく高まる結果となりました。
問2	答え 2 輸出品：俵物、場所：長崎	田沼意次の時代、幕府は財政再建のために長崎での貿易を活発化させました。当時、金や銀の流出を抑えつつ利益を上げるため、銅とともに「俵物（たわらもの）」と呼ばれた海産物を清（中国）へ輸出することを奨励しました。俵物は、中華料理の高級食材として需要が高かった煎りナマコ、干しアワビ、フカヒレなどを俵に詰めたものです。横浜は幕末の開港地であり、朱印状は江戸時代初期の海外渡航に関連する用語であるため、時代背景や場所が異なります。
問3	答え 2 一般に、GDPに占める社会保障支出の割合が高い国ほど、国民負担率も高くなる傾向にある。	社会保障制度を維持・充実させるためには、その財源として税金や社会保険料が必要となります。そのため、GDPに対して社会保障支出を多く割り当てている国では、その分だけ国民が負担する税や社会保険料の割合（国民負担率）が高くなるという「高福祉・高負担」の相関関係が見られます。
問4	答え 1 マルタ会談において、冷戦の終結を宣言した	1989年に東西分断の象徴であるベルリンの壁が崩壊したことを受け、同年に開催されたマルタ会談でアメリカのブッシュ大統領とソ連のゴルバチョフ最高会議議長が対談しました。この場で、第二次世界大戦後から続いていた資本主義陣営と社会主義陣営の対立構造である「冷戦」の終結が公式に宣言されました。ソ連の解体は1991年の出来事であり、会談での宣言内容とは区別する必要があります。
問5	答え 1 個々の労働者は使用者に対して立場が弱いいため、組織的な行動を認めることで対等な交渉を可能にする必要があるから	資本主義経済では、賃金を支払う側（使用者）と労働力を提供する側（労働者）の間には、経済的な力の差が生じがちです。労働者が一人で改善を訴えても聞き入れられないことが多いため、憲法によって組織化（団結）を権利として認め、実質的な対等性を確保しようとしています。これは「社会権」の考え方に基いています。
問6	答え 1 地方の特産品を都へ納めさせた税で、調と呼ばれる。	肥後国から絹が納められた木簡の記録は、地方の特産品を都へ納めさせる「調」の制度を示しています。稲を納める「租」や労役に代わる「庸」とは負担の内容が異なります。
問7	答え 3 島を起点とする広大な排他的経済水域を維持し、水産資源や鉱物資源を確保するため	沖ノ島島は日本の国土面積（約38万平方キロメートル）を上回る、約40万平方キロメートルもの排他的経済水域（EEZ）を支える拠点となっています。EEZ内では、沿岸国が漁業資源や海底の鉱物資源（レアメタルなど）を独占的に管理・利用する権利が認められるため、この権利を維持することは日本の経済的・戦略的利益に直結します。
問8	答え 3 メキシコとの国境に近い南西部の州で割合が高く、地理的な近接性が移民の多さに影響している。	アメリカ合衆国の民族構成において、ヒスパニックはアフリカ系（黒人）を抜いて最大のマイノリティとなっています。特にメキシコと国境を接するカリフォルニア州、アリゾナ州、ニューメキシコ州、テキサス州といった南西部の地域は、スペイン語圏であるラテンアメリカ諸国からの物理的な距離が近いため、ヒスパニックの居住密度が非常に高くなっています。
問9	答え 4 豊臣秀吉による出兵で途絶えた国交を回復させるため、徳川家康が対馬藩を介して交渉を行い、将軍の代わりごとに使節が派遣されるようになった。	江戸幕府は、前時代の混乱や対立を解消し、東アジアにおける自らの政権の正統性を示すために「善隣外交」を展開しました。朝鮮通信使の来日は、幕府にとって将軍の権威を国内に誇示する絶好の機会でもありました。他の選択肢にある「勘合」は室町時代の明との貿易、「出島」はオランダや清との窓口であり、朝鮮との窓口は対馬藩が担っていました。
問10	答え 1 経度0度と東経150度	ロンドンを通る本初子午線は経度0度です。そこから東回りに数えていくと、オーストラリアの東側の太平洋には東経150度の経線が通っています。なお、緯度0度の線は赤道であり、経度180度の線は日付変更線に近い位置にある別の基準線です。
問11	答え 2 燃焼時に排出される二酸化炭素は、原料となる植物が成長過程で吸収したものとみなされるため。	バイオ燃料は、燃焼時に二酸化炭素を排出しますが、その二酸化炭素は原料となる植物が成長過程で光合成によって大気中から吸収したものです。そのため、大気全体の二酸化炭素の増減に影響を与えないという「カーボンニュートラル」の考え方に基いています。これにより、石油などの枯渇性資源の使用を抑えつつ、地球温暖化の原因となる物質の増加を抑制し、持続可能な社会の実現に寄与することが期待されています。
問12	答え 3 社会権	資本主義の発展に伴い生じた失業や貧困などの問題を解決し、国民が「健康で文化的な最低限度の生活」を送れるよう国家に配慮を求める権利が社会権です。勤労の権利・義務は、生存権や教育を受ける権利、労働基本権などと並び、この社会権の重要な柱の一つとして位置づけられています。